



Subaru

昴 男声合唱団

ニュース No.222 '10. 02. 09



うたごえ新聞をひろめましょう

… 2月7日(日) …

□ 今日は立川さんの入念な体操、富樫先生の入念なヴォイストレーニングにはじまり、本並先生の指揮、静さんのピアノで10周年の昴ステージ曲をレッスンしました（8曲）。団員出席は37名。

□ レッスン曲と一口メモ

「大きな古時計」；楽譜（ト長調）より1度上（イ長調）で演奏します。

「埴生の宿」；T1,T2のグラデーション□1～□9を、Hmをやめ、ラララに変えて歌いました。

「なぜ」；久しぶりにみっちりレッスンしました。「あ」行の口を縦に。

「ねがい」；正確な音に注意してみっちりレッスン。

「鶴」

「春を待つ」

「ふきのとう」

「たんぽぽ」

□ 高いユニフォームは、希望価格4500円のところ、吉田さんが鋭意交渉してくれた結果、4,200円になりました。納品と同時に支払いますので、立て替え金不足につき、各自、すぐ、吉田さんに納金をお願いします。

□ 10周年チケットの「譲ります、譲ってくださいコーナー」が、早速、岡邑さんのお世話で張りだされました。張り出された座席表をつうじてチケットのやり取りを団員どうしで行ってください。岡邑さんに返すのは、清算がややこしくなりますのでご容赦。

□ 佐藤さんにつづき、岩崎さんのパソコンが整い、インターネット出来るようになりました。祝開通！

うたごえ新聞をひろめましょう : 立川・奥村 両 大阪のうたごえ協議会副会長から訴えがありました。

今、全国のうたごえの仲間は、2010年2月13日の総会へ向けて「うたごえ新聞」の拡大に取り組んでいます。総会までに全国で12,000部、大阪は1,200部が目標です（12/25現在で全国10,482部）。大阪の踏ん張りが期待されているところですが、残念ながら、成績不振です。皆さんに一層のご協力を訴えます。 （本文は、「紫金草合唱団ニュース」から要旨を転載させていただきました）